

Cosmonate JG-75K Introduction -Technical Data Sheet-

Contents

I . Cosmonate JG-75K 適用分野

II . Cosmonate JG-75K 物理的特性

III . Cosmonate JG-75K 取り扱い方法および注意事項

KUMHO MITSUI CHEMICALS, INC

Application Technology Center

Cosmonate JG-75K 適用分野

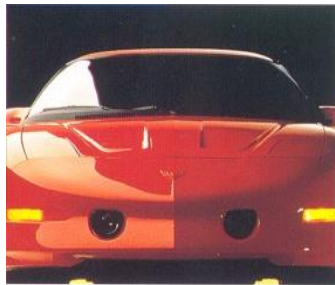
■ 製品の特徴

Cosmonate JG-75Kは、硬質および半硬質分野でポリウレタンフォームの製造に幅広く使用されている特殊MDI。常温で液状を呈し、-10℃まで保存と取扱が容易。無溶媒(Solvent Free)で4,4-diphenylmethane diisocyanate(MDI)の単量体MDIとこれらの二量体、三量体、四量体以上のオリゴマーが混合しており、最高粘度は70cps(25℃)、平均官能基数は2.5。

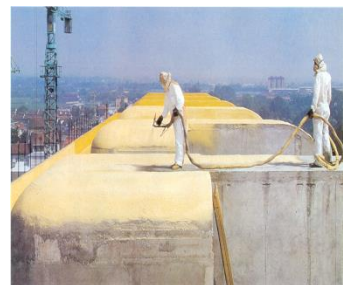
■ 製品の適用分野



ヘッドライナー



自動車塗料



スプレーフォーム

Cosmonate JG-75Kは自動車の天井材向けに開発されたもので、自動車の塗料、スプレーフォームの製造にも使用されている。

Cosmonate JG-75K 物理的特性

■ 製品仕様と一般的な物性

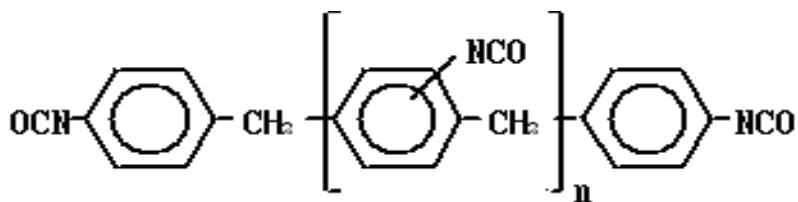
製品仕様

項目	評価方法	単位	結果
NCO 含有量	ASTM D 1638	wt%	31.5~32.3
粘度 (25℃)	ASTM D 1638	cps	40~90
比重 (25℃)	ASTM D 1638	-	1.21~1.23

一般物性

製品の外観			茶色の液体
沸点		℃	200~208
凝固点		℃	- 20 以下
中期圧 (25℃)		mmHg	無視できるレベル
引火点		℃	177~218

■ 化学構造



Cosmonate JG-75K 取り扱い方法および注意事項

■ 製品の包装

Cosmonate JK-75K は230kg Drum包装

■ 安全 及 健康

肌に触れると発疹などの炎症が起きることがあり、目に入ると強い痛みを生じ、ひどい場合は視力障害を起こすこともある。また、MDIの蒸気などを吸い込んだ場合、気管支喘息、頭痛、呼吸混乱などを生じることがある。また、飲み込んだ場合、消化器への刺激および炎症を招く。肌に触れた場合、十分な水または石鹼水で良く洗い流す。目に入った時は十分な水または石鹼水で15分ほど洗い流して医者診断を受ける。MDIの蒸気などを吸い込んだ場合、換気の良い場所で安静保温に努め、必要な場合は人工呼吸を行う。飲み込んで嘔吐した場合は、気道吸入による窒息を防ぐため、腰をかがめて頭を臀部より低くし、症状によっては対症的に治療を行い、必要があれば医学的な措置を取る。引火の危険性は非常に低いが、火気には注意を払い、消火のためには炭酸ガス式消火が適切である。火の気が広まった場合は水で消火する。

■ 保存と取り扱い

JK-75Kの適切な保存温度は20～35℃である。保管容器に水分が入らないよう十分注意し、乾燥窒素ガスで容器を可能な限り密閉する。MDIをもって作業する場合は安全具を装着し、必要な際には換気設備を備えるか、または防毒マスクを着用する。作業の後は必ず石鹼水で洗い、汚染された作業服は着用前に必ず洗濯する。